

集中治療部

**Intensive Care
Unit**

ICUってどんな部署？



どんな患者さんがICUに入室するの？

- ・心臓手術後またはその他大きな手術後
- ・臓器移植後（肺、肝臓、腎臓移植等）
- ・院内で急変した患者さん
- ・救急車で来た重症患者さん
- ・他院から来た重症患者さん

年齢も疾患も
様々な方がICU
に入室されます

看護師の受け持ち体制

患者さん1~2人に対して看護師1人

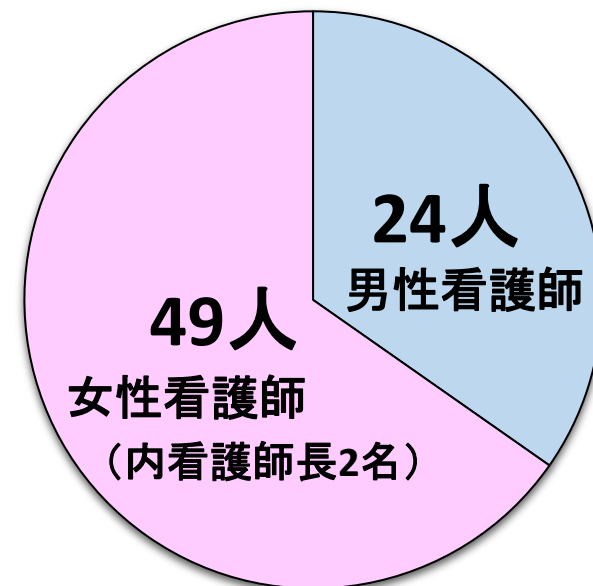
集中的な看護を行うため、看護師の人数を多く配置しています。

男性看護師も多く所属しており、明るく和気あいあいと働いています！



約3割は男性!!

ICU看護師内訳(計74人)



ICUの様子

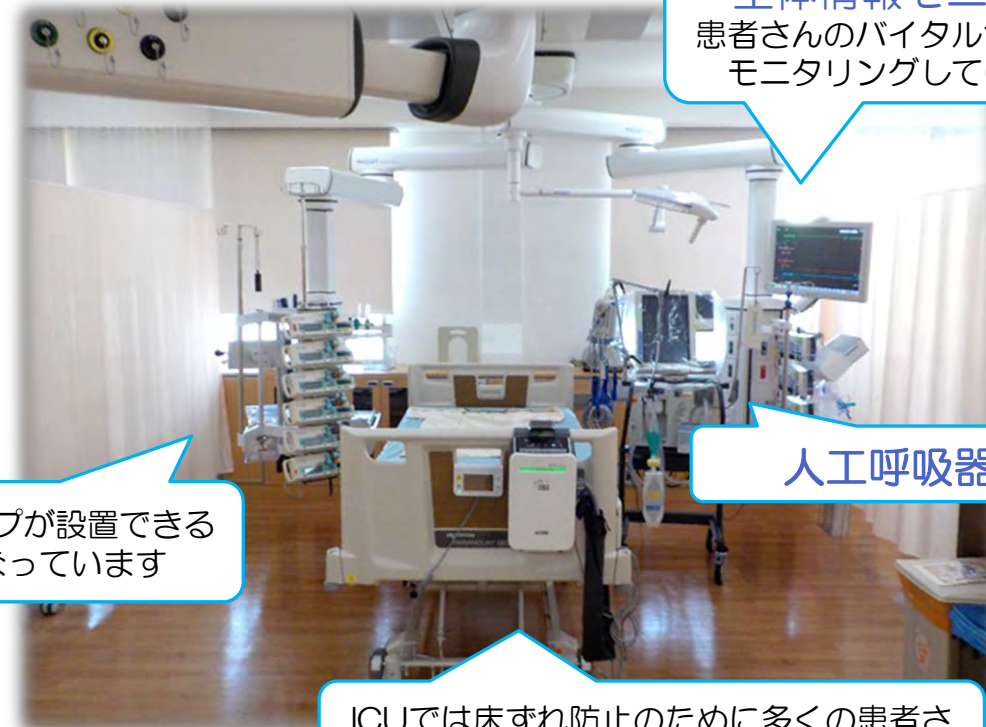


ナースステーション



ベッドサイド
受け持ち看護師は常に
患者さんの側にいます

写真は看護師がモデルになっています



生体情報モニター
患者さんのバイタルサインを
モニタリングしています

人工呼吸器

複数のポンプが設置できる
ようになっています

ICUでは床ずれ防止のために多くの患者さん
がエアマットを使用しています。

病室の様子

陰圧室、個室、カーテンで仕切られた
部屋の3種類あります。

ICUでは多くの医療機器を使用しています。

ICUで使われている機器の例



人工呼吸器



人工透析



ECMO
(体外式膜型人工肺)

- 患者さんの安全を守るため、医療機器や薬剤の管理に関する多くの知識が求められます。
- 24時間体制で看護師や臨床工学技士など他職種で細かく観察し、異常が起こる前に変化に気づけるようにしています。

日勤～長日勤の流れ

8 : 15
9 : 30
13 : 00
14 : 00
15 : 00
16 : 45
18 : 00
20 : 00



申し送り
保清
歯磨き介助
看護師間でカンファレンス
リハビリ、看護ケア
日勤終了！ここから長日勤！
歯磨き
夜勤へ申し送り



この他にも患者さんに合わせてやることはいろいろ！
その日によっても業務は大きく異なります。



夜勤の流れ

20 : 00

22 : 00

0 : 00

6 : 00

7 : 00

8 : 30

○ 申し送り、ダブルチェック

○ 消灯

○ 次の日の点滴準備

○ 点灯

○ 歯磨き、リハビリ

○ 日勤へ申し送り

夜は眠れる環境
作りを大切に
しています。



夜中に手術から
帰ってこられたり、
処置がある患者
さんもいます

日々のケア



口腔ケア（3回/日）

挿管中で絶食中の患者さんも、
肺炎予防のために
専用の歯ブラシ（Qケア）を
使って歯磨きをしています。



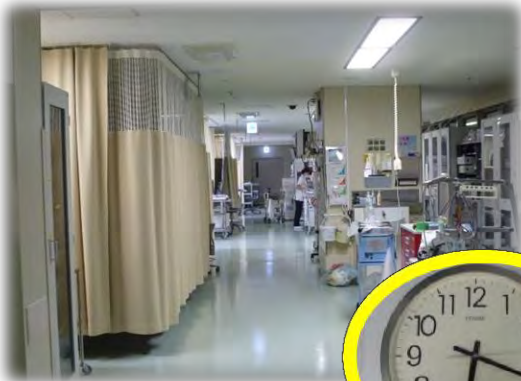
保清

毎日、全身清拭を行います。
また患者さんの状態やタイミングに
合わせて、手浴・足浴・洗髪などを
行っています。

療養環境を整える

ICUはたくさんの医療機器に囲まれ、機械の操作音や警報音が常に聞こえている
非日常的な空間です。

そのためICUではさまざまな工夫をして、患者さんの療養環境を整えています。
事前にICU入室が決まっている患者さんへは、オリエンテーションを行っています。



少しでも時間の流れが
わかるように、起床時・就寝時の
灯りの調節や
患者さんへ挨拶する際も
日時を伝えるようにしています。

ご家族の面会にも制限がありますが、
ご家族と患者さんのふれ合いや関わりを
できる限り尊重できるよう
工夫しています。



早期回復のためのリハビリ

モニター・点滴ルート・ドレーンなど、多数の医療機器がついておられる患者さんがほとんどのため、安全にリハビリが行えるよう、理学療法士さんと連携をとりながら細心の注意を払います。

状態に合わせて
徐々にステップアップ！

端座位

離床の重要な1ステップです
複数の看護師でサポートします

立位・歩行訓練

徐々に距離を伸ばしていきます



床上リハビリ

臥床中の関節の拘縮や筋力の低下を予防します



*写真は看護師がモデルになっています

看護師間カンファレンス

家族との関わりは？
夜は眠れている？

食事はできている？
リハビリは進んでる？



皮膚の状態は？
口腔の状態は？
どんなケアがいい？

このケア用品、
取り入れてみたら？
効果ありそう！

患者さんの状態やケアの内容について、日々カンファレンスを行いながら、必要なケアについて相談しています。
看護師だけでなく、他職種とも話し合いを行いケアに活かしています。

多職種連携

ICUは患者さんを中心としたひとつのチームです!!

麻酔科医師

急変対応、呼吸・循環の全身管理を行います。

感染の専門家 (ICT)

感染予防、抗菌薬の調整を行います。

事務・助手さん

円滑な業務実施のためなくてはならない存在です。

臨床工学技士

人工呼吸器など生命維持に必要な機器の維持・管理を行います。

薬剤師

ICUで使用する沢山の薬の調整や、提案をしてくれます。

リハビリの専門家

患者さんのリハビリを担当します。
PT：理学
ST：言語・嚥下
OT：作業

MSW・専任看護師

退院を見据えた看護の提供を行います。

栄養管理の専門家

経管栄養や輸液の調整を行います。

臨床心理士

患者・家族の心理面への援助を行います

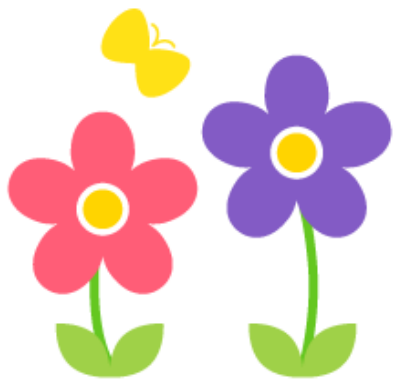


ICUでは様々な疾患や
医療機器について
学ぶことができます！

手厚い指導を受けてひとつ
ひとつ確実にステップ
アップできるので
安心です！



大変なことも多いですが、
明るい雰囲気と優しい先輩
の支えで頑張れます！



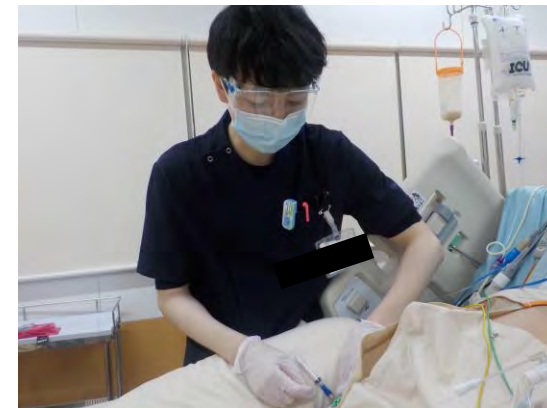
若手職員紹介

●Y・Iさん

●入職5年目 ICU勤務1年目

●主な仕事内容

ICUには、移植や心臓手術などの大手術後の患者さんや、集中治療を要する重症患者さんがおられます。医師・看護師をはじめ、多職種で連携して治療にあたっています。様々な医療機器を使用するのも特徴のひとつで、色々な情報を元にアセスメントし、より良いケアを考えています。また、患者さんやご家族の身近な存在として、療養生活のサポートも行っています。



Y・Iさんのある1日

- 08:15 ● 始業
- 09:00 ● 保清・処置
- 12:00 ● お昼休憩
- 13:00 ● カンファレンス・勉強会
- 14:00 ● リハビリ・処置
- 17:00 ● 退勤
- 19:00 ● 夕食・のんびりタイム
- 23:30 ● 就寝

仕事をするうえで大切にしていること

まず、安全に医療や看護が提供できるように努めています。また、ICUは医療機器に囲まれた特殊な環境で、患者さんはストレスや不安を抱えておられることが多いです。コミュニケーションが困難な方、自由に体を動かさない方も沢山おられます。

そうした患者さんの意思や想いに耳を傾けられるよう、丁寧な声かけや関わりが出来るよう心がけています。

メッセージ

当院ICUでは、赤ちゃんから成人、急性期から慢性期、術後管理からリハビリと、様々な患者さんやケアに携わることが出来ます。その関わりの中で疾患や治療、医療機器など学べる事が沢山あります。重症度が高く緊張感のある現場ですが、一から手厚い教育を受けることが出来るので一つ一つ成長することが出来ます。

ご興味のある方は、ぜひ一緒に頑張りましょう！